

## 20 歳 未 満 の 死 因 順位別死因及び死亡率・割合（平成19年）

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
0歳	愛知県	先天奇形、変形及び染色体異常 73 (104.0) <38.0>	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 26 (37.0) <12.5>	不慮の事故 9 (12.8) <4.7>	周産期に特異的な感染症 7 (10.0) <3.6>	心疾患 胎児及び新生児の出血性障害等 6 (8.5) <3.1>
	全国	先天奇形、変形及び染色体異常 1046 (96.0) <37.0>	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 376 (34.5) <13.3>	乳幼児突然死症候群 147 (13.5) <5.2>	不慮の事故 127 (11.7) <4.5>	胎児及び新生児の出血性障害等 121 (11.1) <4.3>
1～4歳	愛知県	先天奇形、変形及び染色体異常 18 (6.4) <28.1>	不慮の事故 12 (4.3) <18.8>	肺炎 5 (1.8) <7.8>	悪性新生物 4 (1.4) <6.3>	髄膜炎 3 (1.1) <4.7>
	全国	不慮の事故 177 (4.1) <18.0>	先天奇形、変形及び染色体異常 158 (3.7) <16.1>	悪性新生物 85 (2.0) <8.7>	心疾患 60 (1.4) <6.1>	肺炎 59 (1.4) <6.0>
5～9歳	愛知県	不慮の事故 14 (3.8) <33.3>	悪性新生物 6 (1.6) <14.3>	先天奇形、変形及び染色体異常 4 (1.1) <9.5>	その他の新生物 3 (0.8) <7.1>	肺炎 他殺 2 (0.5) <4.8>
	全国	不慮の事故 150 (2.6) <27.2>	悪性新生物 96 (1.6) <17.4>	肺炎 37 (0.6) <6.7>	先天奇形、変形及び染色体異常 36 (0.6) <6.5>	心疾患 31 (0.5) <5.6>
10～14歳	愛知県	悪性新生物 11 (3.1) <29.7>	不慮の事故 9 (2.5) <24.3>	自殺 4 (1.1) <10.8>	その他の新生物 肺炎 2 (0.6) <5.4>	
	全国	不慮の事故 124 (2.1) <23.2>	悪性新生物 111 (1.9) <20.8>	自殺 47 (0.8) <8.8>	心疾患 36 (0.6) <6.7>	先天奇形、変形及び染色体異常 28 (0.5) <5.2>
15～19歳	愛知県	不慮の事故 35 (9.7) <33.7>	自殺 25 (6.9) <24.0>	悪性新生物 10 (2.8) <9.6>	心疾患 6 (1.7) <5.8>	脳血管疾患 3 (0.8) <2.9>
	全国	不慮の事故 538 (8.7) <33.6>	自殺 455 (7.3) <28.5>	悪性新生物 160 (2.6) <10.0>	心疾患 84 (1.4) <5.3>	先天奇形、変形及び染色体異常 35 (0.6) <2.2>

注 1) 死因順位の選び方については、人口動態統計で使用されている「死因順位に用いる分類項目」及び「乳児死因順位に用いる分類項目」を使用した。

2) ( ) は各年齢階級人口10万対の率、ただし0歳は出生10万対の率

3) < > は百分率（それぞれの年齢階級死亡数を100とした場合の割合）

4) 愛知県は名古屋市、中核市を含む。

5) 数値は、人口動態統計(平成19年)